

会 議 結 果 の お 知 ら せ

宮古市北上山地民俗資料館運営委員会を、次のとおり開催しました。

令和 6 年 7 月 2 6 日

宮古市北上山地民俗資料館運営委員会

1 開催日時

令和 6 年 7 月 1 1 日（木） 午後 2 時 1 5 分～3 時

2 開催場所

宮古市立川井小中学校校長室

3 報告

第 1 号 令和 5 年度 北上山地民俗資料館事業実施報告について

第 2 号 令和 6 年度 北上山地民俗資料館事業計画ならびに
事業経過報告について

4 会議の概要

報告等について事務局より説明を行い、審議のうえ了承された。

詳細は、別紙会議録のとおり。

5 問い合わせ先

北上山地民俗資料館 （電話 7 6 － 2 1 6 7）

令和6年度 宮古市北上山地民俗資料館運営委員会 会議録

- ・会議の名称 令和6年度 北上山地民俗資料館運営委員会
- ・開催日時 令和6年7月11日(木) 午後2時15分～3時
- ・開催場所 宮古市立川井小中学校校長室
- ・出席委員 櫻野甚一 澤田亮 藤島洋介 古舘誠司 及川千暁
計5名
- (事務局) 伊藤教育長 安原文化課長
鎌田館長(兼川井生涯学習センター所長) 高橋主査兼学芸員
計4名
- ・傍聴人 なし
- ・議題 報告第1号 令和5年度北上山地民俗資料館事業実施報告について
報告第2号 令和6年度北上山地民俗資料館事業計画ならびに
事業経過報告について

会 議 経 過

(1)開 会(鎌田館長)

(2)委員紹介

(3)教育長あいさつ(伊藤教育長)

ご覧いただいたように、ここ3年ほどで市内小中学生およそ3,300人分のパソコンを揃え、先生たちには5年間の期間を設定して研修を行っている。子どもたちは家庭にも持ち帰り調べ学習にも使用し、先生たちはソフトを工夫し、ICTの使用が浸透して成果も出されている。

北上山地民俗資料館は開館30周年を迎える。アクセス網の変化により難しいところもあるが工夫している。川井中が併設となった川井小中学校の様子をご覧いただいたが、運営委員に校長、副校長の2名に入ってもらっている。館実施のイベントや学校への対応への工夫などについてご意見を願いたい。

(4)委員長あいさつ(藤島委員長)

中学校は初めてだが、色々勉強になっている。良いところを学校経営に生かしていきたい。小学生からは中学生と一緒にすることで運動会の応援やあいさつの姿勢、中学校の本が読めるなど良いところがあがっている。また中学生にとっても人数が増え良いところがたくさんあると思う。

昨年度はコロナやインフルエンザによる学級閉鎖などで資料館見学に行けなかった。今年は1・2年生のまち探検、3・4年生の社会科見学で利用したい。

(6)報 告

●報告第1号 令和5年度 北上山地民俗資料館事業実施報告について

【質疑応答、意見】

<委員長>それでは、「報告第1号 令和5年度 北上山地民俗資料館事業実施報告」について、よろしくお願いします。

【PR のリーフレットについて】

<委員>年間とおしてこれだけの事業を実施していてすばらしい。市内の食堂で資料館リーフレットを見ながら資料館に見学に行きたいと話している人たちを見かけた。リーフレットやパンフレットなどは大事な役割をするものだった。年間事業計画などタイムリーに情報提供できるようなものを作成したら、高齢者の方も懐かしいと思って来館することにつながり、良いのではないか。

→<教育長>市役所が発信する SNS も活用すること。また展示の音声ガイドについて宮古短大と組んで進める方法。現代のICTを活用して、集客や告知に工夫すべき。神楽共演会についても、観客が増えてきたのであれば小中学校体育館を利用することも考えた方がよい

【宮古小 150 周年事業への資料貸出について】

<委員>宮古小学校150周年イベントには、旧宮古小所蔵の資料を展示してもらってありがたかった。

【出前講座について】

<委員長>出前講座とあるが、学校にも来てくれるのか。

→<事務局>行きます。

●報告第2号 令和6年度北上山地民俗資料館事業計画ならびに実施経過報告について

【質疑応答、意見】

(委員長)続いて、「報告第2号 令和6年度 北上山地民俗資料館事業計画ならびに事業経過報告」について、よろしくお願いします。

【砂金探しの事業について】

<委員>砂金採りの場所は？

→<事務局>閉伊川漁協や河川占用の許可を得、地域の住民の方のご理解を得て実施している。情報が広まって迷惑をかけることにはしたくないので、開催場所については参加者にも配慮するよう求めている。実施は中仁沢と新田の中間付近の川原。

【小国分館の駐車場(校庭)について】

＜委員＞小国分館のイベントに私も参加したが、校庭(駐車場)について、シカのふんが大量に落ちているがどういふものか。

→＜委員長＞学校校庭も同じ問題を抱えている

＜委員＞川井中学校で使用していた「ヒトデでデンデン」という忌避剤を校庭に撒くことで、シカが近寄らなくなり、シカのふん→肥料となる→雑草が生える、という悪循環が解消しつつある。

＜教育長＞イベント1か月前から使用するなど工夫してクリアするよう。イベント開催時期や会場など、鳥獣被害の時期を避けるなど、出演者と相談して決めるように。忌避剤の購入は他の山間部の学校も同じ状況だろうから、教委総務課でまとめて購入して施設に配布するなど対応協議すること→＜文化課・安原課長へ＞

【小学校の資料館活用について】

＜委員長＞子どもたちが調べたことを新聞やパンフレットにまとめる授業があるが、それで民俗資料館を調べる対象とし、子どもたちが紹介のパンフレットを作る、というのも良いのではないか
→＜事務局＞年間計画のこともあるので、次年度に向けて小学校側と相談させていただきたい。

(7)その他

特になし

(8)閉会

(9)備考

会議に先立ち、4月から川井中学校が併設となった川井小中学校の施設見学と授業参観を行った(13:45～14:15)